

様式第 16 ( 第 7 条の 3 関係 )

製造所

1 危険物貯蔵所品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書  
取扱所

		2 年 月 日	
3 殿			
4 届出者			
		住所 ( 電話 )	
		氏名	
5 設置者	住所	電話	
	氏名		
設置場所		6	
設置の許可年月日 及び許可番号		7 年 月 日 第 号	
製造所等の別		8	9 貯蔵所又は取扱所の区分
10 危険物の類、品名 ( 指定数量 )、最 大数量	変更前	指定数量 の倍数	
	変更後		
11 変更予定期日			
受付欄		経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 品名 ( 指定数量 ) の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明解でない場合に ( ) 内に該当する指定数量を記載すること。  
 4 印の欄は、記入しないこと。

## 記載要領

〔危険物の品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書記入要領〕

1. 届出に係る施設区分以外を二重線で抹消する。
2. 届出日（届出書提出日）を記入する。
3. あて先は、「東京消防庁 消防総監」と記入する。島しょ地区の場合は「東京都知事」と記入する。
4. 「届出者」欄は、設置者又は施設を管理・使用している代表者名を記入する。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地とする。
5. 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場合は名称・代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
6. 「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
7. 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入する。
8. 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
9. 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。  
なお、国際輸送用移動タンク貯蔵所にあつては、「国際輸送用」である旨記入する。
10. 「危険物の類、品名、最大数量」欄は、変更前、変更後それぞれについての類、品名、最大数量を記入する。
  - a 法別表に掲げる類、品名を記入する。
  - b 最大数量は、当該危険物施設で許可されている最大数量を記入する。
  - c 製造所（一般取扱所）にあつては、原料危険物、中間危険物及び製品危険物のすべてを記入するとともに、危険物の類、品名、最大数量を算出した経過を示す説明書を添付する。
  - d 移動タンク貯蔵所で混載として申請する場合は、設置許可申請書の記入例による。
  - e 変更に係る危険物が多品名のときは、届出書の「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」欄に「別紙のとおり」と記載し別紙を添付させる。
11. 「変更予定期日」欄は、届出日より10日以降の日を記入する。  
品名、数量を変更することにより、製造所等の位置、構造、設備を変更しなければならなくなる等、変更許可が必要となる場合があるので注意する。  
変更許可申請に伴って危険物の類、品名（指定数量）、最大数量が増減する場合には、変更許可申請内容に含め、本届出は必要ない。